

2026 年度 第 3 回

大阪公立大学医学部附属病院 臨床研究審査委員会 議事要旨

開催日時： 2026 年 6 月 25 日（木）16：30～17：41

開催場所： 臨床研究・イノベーション推進センター会議室

出席委員（敬称略）：

	氏名	性別	法人の内外	認定委員会設置者 との利害関係	構成要件	出欠
委員長	内田 潤次	男	内	有	1 号	×
副委員長	柏木 伸一郎	男	内	有	1 号	×
委員	森岡 与明	男	内	有	1 号	○
	福井 充	男	外	無	1 号	○
	平瀬 主税	男	外	無	1 号	○
	東海 秀吉	男	外	無	1 号	○
	竹村 真紀子	女	外	無	2 号	○
	八木 香織	女	外	無	2 号	○
	沖田 章子	女	外	無	3 号	○
	上甲 恭子	女	外	無	3 号	○

上記委員の参加により、委員会は成立した。

なお、学外委員 1 号である平瀬委員、学外委員 2 号である竹村委員、八木委員、学外委員 3 号である上甲委員は、大阪公立大学医学部附属病院臨床研究審査委員会規程第 5 条第 2 項に基づき、オンラインにより参加した。

構成要件（大阪公立大学医学部附属病院臨床研究審査委員会規程 第 4 条）：

1 号 医学又は医療の専門家

2 号 臨床研究の対象者の保護及び医学又は医療分野における人権の尊重に関して理解のある法律に関する専門家又は生命倫理に関する識見を有する者

3 号 前各号に掲げる者以外の一般の立場の者

陪席：臨床研究審査委員会事務局、イノベーション創出部門 6 名

今月の審査課題において、森岡委員から利益粗飯関係の申し出があり当該課題審議時に退席した。

森岡委員退席時は、福井委員が議長を務めた。

議題：

1. 審査案件

新規申請 特定臨床研究

研究課題番号	OMU0052
研究責任医師	大阪公立大学医学部附属病院 腎臓内科 講師 仲谷 慎也
研究課題名	低亜鉛血症を合併する維持血液透析患者を対象とした低用量ジンタス錠の有効性及び安全性に関する探索的多施設共同研究（ジンタス HD 試験）
説明者	仲谷 慎也
審議内容	○説明者の入室前に技術専門員評価書及び事前質問への回答を委員全員で確認した。 ○説明者（仲谷先生）から研究の概要および実施体制について説明が行われた。 ○1号委員から同意説明文書の記載、解析の目的について質問があり、説明者が回答した ○2号委員から臨床現場での実績について質問があり、説明者が回答した。 ○説明者退室後、申請内容について審議が行われた。 ○審議の結果、継続審査となった。
審議結果	継続審査

変更申請 特定臨床研究

研究課題番号	OCU0030
研究責任医師	国立循環器病研究センター 心臓血管内科部門 不整脈科 副院長 草野 研吾
研究課題名	心臓再同期療法における多点ペーシングと房室伝導の連続的最適化の有効性・安全性を評価する探索的臨床試験
説明者	なし
審議内容	○委員による書面審査が行われた。 特筆すべき意見や異議等はなく、研究継続について問題はないとした。
審議結果	承認

変更申請 特定臨床研究

研究課題番号	OMU0043
研究責任医師	大阪公立大学医学部附属病院 膠原病・リウマチ内科 教授 橋本 求
研究課題名	関節リウマチ患者にオゾラリズマブを投与した時の有効性および安全性に対するベースライン時リウマトイド因子力価の影響の検討
説明者	なし
審議内容	○委員による書面審査が行われた。 特筆すべき意見や異議等はなく、研究継続について問題はないとした。
審議結果	承認

変更申請 非特定臨床研究

研究課題番号	OCU009E
研究責任医師	国立循環器病研究センター 心臓血管内科部門 不整脈科 副院長 草野 研吾
研究課題名	持続性心房細動に対する高周波カテーテルアブレーションと比較したクライオバルーンカテーテルアブレーションの有効性・安全性を評価する多施設比較臨床試験
説明者	なし
審議内容	○委員による書面審査が行われた。 特筆すべき意見や異議等はなく、研究継続について問題はないとした。
審議結果	承認

定期報告 特定臨床研究

研究課題番号	OCU0002
研究責任医師	大阪公立大学医学部附属病院 脳神経内科 教授 伊藤 義彰
研究課題名	フルメタモルを用いた脳アミロイド画像診断とFDG-PET検査による脳糖代謝画像診断の有用性の検討
説明者	なし
審議内容	○委員による書面審査が行われた。 特筆すべき意見や異議等はなく、研究継続について問題はないとした。
審議結果	承認

定期報告 非特定臨床研究

研究課題番号	OCU009E
研究責任医師	国立循環器病研究センター 心臓血管内科部門 不整脈科 副院長 草野 研吾
研究課題名	持続性心房細動に対する高周波カテーテルアブレーションと比較したクライオバルーンカテーテルアブレーションの有効性・安全性を評価する多施設比較臨床試験
説明者	なし
審議内容	○委員による書面審査が行われた。 特筆すべき意見や異議等はなく、研究の終了について承認とした。
審議結果	承認

不適合報告 特定臨床研究

研究課題番号	OCU0036
研究責任医師	大阪公立大学医学部附属病院 膠原病・リウマチ内科 教授 橋本 求
研究課題名	疾患活動性が安定した関節リウマチ患者におけるペフィシチニブ減量治療の有効性に関する前向き無作為比較試験 JASPER-reduction Study (Japan post-marketing study of Peficitinib use in RA patients)
説明者	橋本 求
審議内容	○説明者（橋本先生）から不適合の内容および不適合が発生した理由、再発防止策について説明が行われた。 ○1号委員、2号委員から再発防止策について質問があり、説明者が回答した。 ○説明者退室後、報告内容について審議が行われた。

	○審議の結果、継続審査となった。
審議結果	継続

軽微変更通知

研究課題番号	OCU0031
研究責任医師	阪和記念病院 総長 北風 政史
研究課題名	2型糖尿病左室拡張不全患者の左室拡張機能に及ぼすトホグリフロジンの効果の検討
通知日	統一書式 6：2026 年 6 月 25 日

軽微変更通知

研究課題番号	OCU0006
研究責任医師	近畿中央呼吸器センター 心療内科 医長 松田 能宣
研究課題名	間質性肺疾患の呼吸困難に対するモルヒネの有効性に関するランダム化プラセボ対照第Ⅱ相試験
通知日	統一書式 6：2026 年 6 月 25 日

届出外変更

研究課題番号	OCU0031
研究責任医師	阪和記念病院 総長 北風 政史
研究課題名	2型糖尿病左室拡張不全患者の左室拡張機能に及ぼすトホグリフロジンの効果の検討
報告日	2026 年 6 月 25 日

2. その他

- (1) 重大な不適合の継続審査と研究対象者の家族からの問い合わせについて
- (2) 次回開催予定

2026 年度 第 4 回臨床研究審査委員会

【日時】2026 年 7 月 23 日（木）16：30～

【場所】臨床研究・イノベーション推進センター会議室